

## 第 24 回学会発表奨励賞選考結果

日本コミュニケーション障害学会では、学術講演会で発表された演題の中から今後の発展性が期待できる優れた演題を選考し、学会発表奨励賞を授与しております。第 47 回学術講演会で発表された演題の中から、厳正なる審査の結果以下の 2 件が第 24 回学会発表奨励賞に選考されました（敬称略，所属は発表時のもの）。受賞者には、来年の第 48 回学術講演会において学会より 5 万円の研究奨励金が贈呈されます。

- 高橋さやか（上智大学大学院 言語科学研究科 言語聴覚研究コース・東京医療学院大学 保健医療学部 リハビリテーション学科・上智大学 総合人間科学部 心理学科）  
「幼児期の動詞の獲得について—空間を示す名詞と移動を示す動詞の理解—」
- 深津紗希（上智大学大学院 言語科学研究科 言語聴覚研究コース）、原 恵子（上智大学大学院 言語科学研究科）、都田青子（津田塾大学 英語英文学科）、大伴 潔（東京学芸大学 特別支援教育・教育臨床サポートセンター）  
「ダウン症者における音韻意識—10 代を中心に—」